

栃木 TOCHIGI

宇都宮支局 〒320-0822 宇都宮市南町1-4 電話 028-428-4311 Fax 028-428-6300
 小山支局 〒323-0407 小山町東1-7-30 電話 0285-22-0855 Fax 0285-22-1156
 日光支局 〒321-0284 日光市中央1-4 電話 0288-21-2434 Fax 0288-21-4413
 足利支局 〒326-4111 足利市東町1-1-130 電話 0283-22-1111
 宇都宮支局 〒326-4111 宇都宮市東町1-1-130 電話 0283-22-1111

編集 部長 北野 隆夫
 本誌編集長 028-428-4300 Fax 028-424-2000 印刷編集長 0285-30-2140 Fax 0285-21-4341
 編集主任 028-428-1283 編集 028-422-2075 発行 028-424-8181 文芸センター 028-426-1818
 栃木よりラブレター 028-428-3200 栃木県よりラブレター 0283-87-8740

メールは utsunomiya@yomiuri.comへ

「競争が激しく、次々と店が入り替わる外食産業。小山市の「RECITY」は、異なる業種の飲食店を併用して、次々と出店させて、利用者の細かい好みを狙っている。8月にはイギリスに海外一軒店を出店させた。経営する杉本悠社長は、「飲食業への思いや、1店舗ごとの目標を定めた」。

「外食産業は小規模な店が7割を占めていますから、食いつぶれが心配です。取り先の多岐にわたる事業計画を、1店舗ごとに立て、半年ごとに進捗を確認する必要がある」と、杉本悠社長は話した。

「外食産業は小規模な店が7割を占めていますから、食いつぶれが心配です。取り先の多岐にわたる事業計画を、1店舗ごとに立て、半年ごとに進捗を確認する必要がある」と、杉本悠社長は話した。

「外食産業は小規模な店が7割を占めていますから、食いつぶれが心配です。取り先の多岐にわたる事業計画を、1店舗ごとに立て、半年ごとに進捗を確認する必要がある」と、杉本悠社長は話した。

飲食業 多様に多店舗

「RECITY」は、異なる業種の飲食店を併用して、次々と出店させて、利用者の細かい好みを狙っている。8月にはイギリスに海外一軒店を出店させた。経営する杉本悠社長は、「飲食業への思いや、1店舗ごとの目標を定めた」。

「外食産業は小規模な店が7割を占めていますから、食いつぶれが心配です。取り先の多岐にわたる事業計画を、1店舗ごとに立て、半年ごとに進捗を確認する必要がある」と、杉本悠社長は話した。

「外食産業は小規模な店が7割を占めていますから、食いつぶれが心配です。取り先の多岐にわたる事業計画を、1店舗ごとに立て、半年ごとに進捗を確認する必要がある」と、杉本悠社長は話した。

「外食産業は小規模な店が7割を占めていますから、食いつぶれが心配です。取り先の多岐にわたる事業計画を、1店舗ごとに立て、半年ごとに進捗を確認する必要がある」と、杉本悠社長は話した。



「店名を覚えてほしい」と経営者社長兼一軒店長杉本悠

流行対応 リスクも分散

「RECITY」は、異なる業種の飲食店を併用して、次々と出店させて、利用者の細かい好みを狙っている。8月にはイギリスに海外一軒店を出店させた。経営する杉本悠社長は、「飲食業への思いや、1店舗ごとの目標を定めた」。

「外食産業は小規模な店が7割を占めていますから、食いつぶれが心配です。取り先の多岐にわたる事業計画を、1店舗ごとに立て、半年ごとに進捗を確認する必要がある」と、杉本悠社長は話した。

「外食産業は小規模な店が7割を占めていますから、食いつぶれが心配です。取り先の多岐にわたる事業計画を、1店舗ごとに立て、半年ごとに進捗を確認する必要がある」と、杉本悠社長は話した。

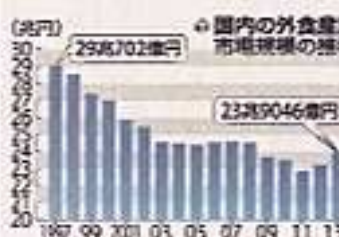
「外食産業は小規模な店が7割を占めていますから、食いつぶれが心配です。取り先の多岐にわたる事業計画を、1店舗ごとに立て、半年ごとに進捗を確認する必要がある」と、杉本悠社長は話した。

「RECITY」は、異なる業種の飲食店を併用して、次々と出店させて、利用者の細かい好みを狙っている。8月にはイギリスに海外一軒店を出店させた。経営する杉本悠社長は、「飲食業への思いや、1店舗ごとの目標を定めた」。

「外食産業は小規模な店が7割を占めていますから、食いつぶれが心配です。取り先の多岐にわたる事業計画を、1店舗ごとに立て、半年ごとに進捗を確認する必要がある」と、杉本悠社長は話した。

「外食産業は小規模な店が7割を占めていますから、食いつぶれが心配です。取り先の多岐にわたる事業計画を、1店舗ごとに立て、半年ごとに進捗を確認する必要がある」と、杉本悠社長は話した。

「外食産業は小規模な店が7割を占めていますから、食いつぶれが心配です。取り先の多岐にわたる事業計画を、1店舗ごとに立て、半年ごとに進捗を確認する必要がある」と、杉本悠社長は話した。



「RECITY」は、異なる業種の飲食店を併用して、次々と出店させて、利用者の細かい好みを狙っている。8月にはイギリスに海外一軒店を出店させた。経営する杉本悠社長は、「飲食業への思いや、1店舗ごとの目標を定めた」。

「外食産業は小規模な店が7割を占めていますから、食いつぶれが心配です。取り先の多岐にわたる事業計画を、1店舗ごとに立て、半年ごとに進捗を確認する必要がある」と、杉本悠社長は話した。

「外食産業は小規模な店が7割を占めていますから、食いつぶれが心配です。取り先の多岐にわたる事業計画を、1店舗ごとに立て、半年ごとに進捗を確認する必要がある」と、杉本悠社長は話した。

「RECITY」は、異なる業種の飲食店を併用して、次々と出店させて、利用者の細かい好みを狙っている。8月にはイギリスに海外一軒店を出店させた。経営する杉本悠社長は、「飲食業への思いや、1店舗ごとの目標を定めた」。

「外食産業は小規模な店が7割を占めていますから、食いつぶれが心配です。取り先の多岐にわたる事業計画を、1店舗ごとに立て、半年ごとに進捗を確認する必要がある」と、杉本悠社長は話した。

「外食産業は小規模な店が7割を占めていますから、食いつぶれが心配です。取り先の多岐にわたる事業計画を、1店舗ごとに立て、半年ごとに進捗を確認する必要がある」と、杉本悠社長は話した。

「外食産業は小規模な店が7割を占めていますから、食いつぶれが心配です。取り先の多岐にわたる事業計画を、1店舗ごとに立て、半年ごとに進捗を確認する必要がある」と、杉本悠社長は話した。

トップ 戦略を 聞く

RECITY 杉本 悠 社長 32

株式会社 RECITY 2008年11月、小山市で設立し、同市中先「RECITY」を開設。小山市や宇都宮市、マインズで、シェアリング店舗や単独店舗、マインズ

1名で、事業も店舗を展開している。従業員はパート、アルバイトを含め、30人。年商約1億円。本社小山市中丸の内1の5。

すもも・ゆう 両氏内町 (現・下野市) 出身、日大理工学部中退後、日商や中小企業向けにホームページ制作などのサービスを提供する企業に入社。25歳の時に独立し「RECITY」を設立した。息子はゴルフと海外旅行。妻と3人の男の子と5人暮らし。